



第95回天皇杯・第86回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 ファイナルラウンド

開催場所: さいたまスーパーアリーナ Mコート

試合区分: No. 304 男 男子準々決勝

期 日: 2020(R02)年1月9日(木)

クルーザー: 大河原 則人

開始時間: 19:16 終了時間: 21:01

アンパイヤー: 東 祐二、細田 知宏

<div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">○</div> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">74</div>	<div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">●</div> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold;">65</div>
宇都宮ブルックス 19 -1st- 22 15 -2nd- 11 16 -3rd- 11 24 -4th- 21 -OT1- -OT2- -OT3-	富山グラウジーズ

宇都宮ブルックス

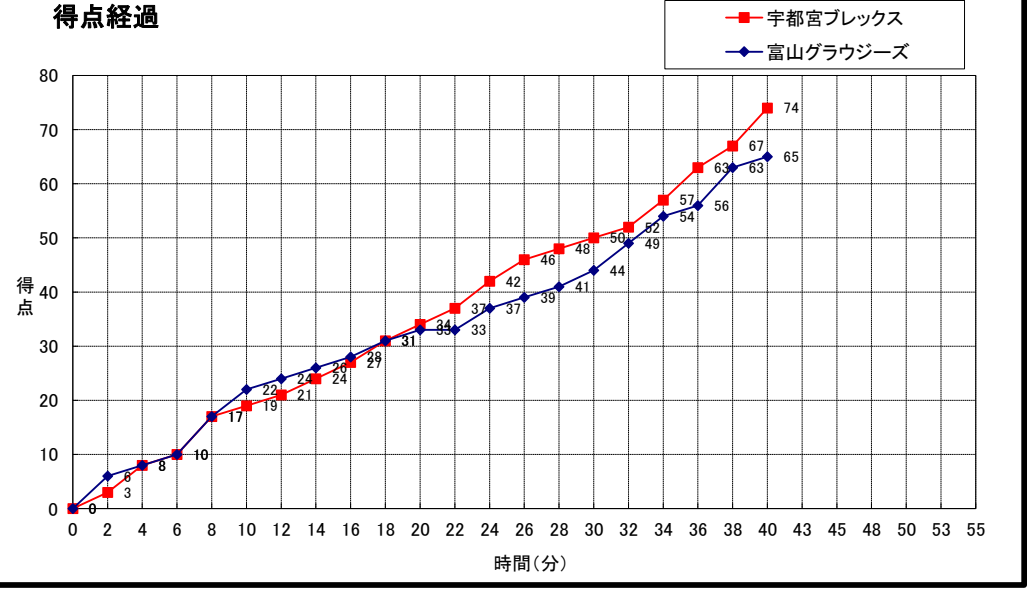
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
0		田臥 勇太	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
3		ジャワッド・ウィリアムズ	8	0	0	3	5	2	4	1	5	6	1	0	2	0	0	20:49
4	*	ジェフ・ギブス	10	0	0	3	4	4	4	2	3	8	11	0	2	0	1	21:00
6	*	比江島 慎	12	0	1	4	6	4	9	2	1	4	5	2	4	0	1	30:05
9		遠藤 祐亮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10		竹内 公輔	1	0	0	0	3	1	2	1	0	4	4	0	0	0	1	8:27
11		田原 隆徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0:26
13		渡邊 裕規	11	2	5	2	2	1	1	1	0	1	1	1	5	0	0	24:58
18	*	熊 誠司	7	1	4	1	4	2	2	0	0	3	3	4	3	0	1	29:45
21		橋本 晃佑	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6:47
22	*	ライアン・ロシター	21	1	3	7	11	4	4	2	3	5	8	3	5	1	5	29:44
24		栗原 貴宏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
30		山崎 稜	0	0	2	0	1	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0	11:18
31	*	喜多川 修平	4	1	4	0	1	1	2	3	0	0	0	1	0	0	0	16:41
HC		安齋 竜三 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0					
合 計			74	5	19	20	37	19	26	18	9	33	42	13	19	3	9	200:00
				26.3%		54.1%		73.1%										

富山グラウジーズ

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
0	*	レオ・ライオンズ	32	1	7	10	20	9	13	3	8	12	20	4	0	1	0	40:00
1		山口 祐希	5	1	1	0	1	2	2	0	1	1	0	1	2	0	0	16:49
3		松山 駿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
6		船生 誠也	0	0	1	0	1	0	0	4	0	1	1	0	1	0	0	13:19
7	*	阿部 友和	3	1	2	0	3	0	0	0	0	1	1	1	4	3	0	23:11
8		山田 大治	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9	*	水戸 健史	2	0	0	1	6	0	2	1	0	1	0	1	1	0	0	11:18
10		菅澤 紀行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3:08
13	*	前田 悟	4	0	7	2	2	0	0	3	2	0	2	2	0	0	0	29:40
22	*	ジョシュ・ベツパーズ	11	1	3	4	12	0	3	4	2	4	6	1	8	2	0	40:00
25		葛原 大智	8	2	4	1	2	0	0	3	2	2	4	0	2	1	1	22:35
HC		ドナルド・ベック / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	6	2				
合 計			65	6	25	18	47	11	18	22	18	24	42	10	17	10	1	200:00
				24.0%		38.3%		61.1%										

PTS: ポイント
M: 成功数
A: 試投数
%: シュート率
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー
F: ファウル
OR: オフェンスリバウンド
DR: ディフェンスリバウンド
TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー
AS: アンスト
ST: ステール
BS: ブロックショット
MIN: 出場時間
S: スターター
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

【総評】

天皇杯ファイナルラウンドに初出場の富山グラウジーズ(以下、富山)に対し、宇都宮ブルックス(同、宇都宮)は前回大会でファイナルまで勝ち進んでいる。そんな両チームによる準々決勝・第4試合は第2クォーターに富山を捉えた宇都宮が、後半に入っても富山の反撃を粘り強く守っていき、攻めでは#32ロシターが1対1、オフェンスリバウンドで犬黒柱の働きを見せて富山を振り切り、2年連続で準決勝進出を決めた。

【第1クォーター】

両チームともにマンツーマンでスタートしたゲームは富山#22ベツパーズの3ポイントシュートで始まる。宇都宮もすぐに#31喜多川が3ポイントシュートを決め返すが、富山は#0ライオンズが速攻を決めて流れを作ると、#13前田、#9水戸も続いて、自分たちのリズムでゲームを進めていく。一方の宇都宮も#32ロシターの3ポイントシュート、#4ギブスのフリースローなどで引き離されないうち、中盤、宇都宮は#6比江島のキックアウトから#13渡邊が3ポイントシュートを沈めるが、富山も#25葛原が3ポイントシュートを決め返す。一歩も引かない両チームだったが、最後は#1山口の3ポイントシュートで抜け出した富山が22-19とリードして、第1クォーターを終える。

【第2クォーター】

立ち上がりには#13渡邊のアンスポーツマンライクファウルを宣告されるが、宇都宮はそれでもディフェンスの強度を落とさず、そこから#3ウィリアムズのポストプレー、#13渡邊の3ポイントシュートにつなげて同点とする。中盤、ともに得点が止まる時間帯もあったが、宇都宮が#32ロシターと#4ギブスのコンビプレーで一歩抜け出したところで富山がタイムアウトをとる。そこからは拮抗するゲーム展開となり、ともに大きなリードを奪えない。残り36秒で#6比江島のバスケットカウントで宇都宮が3点リードするが、最後は宇都宮のターンオーバーから富山#22ベツパーズが速攻を決めて33-34、宇都宮の1点リードで前半を折り返す。

【第3クォーター】

#18熊の3ポイントシュート、#4ギブスのリバウンドシュートで宇都宮が先にペースをつかむが、富山も#13前田や#0ライオンズがカットインからバスを受けてシュートを決めるなど、宇都宮にしっかりとついていく。それでも中盤に宇都宮が#3ウィリアムズの速攻でリードを7点に広げると、ディフェンスでも富山のオフェンスを粘り強く守り、自分たちのペースでゲームを進めていく。終盤、富山#22ベツパーズが宇都宮#10竹内の上からダンクシュートを叩き込み、さらに#0ライオンズもフリースローでつないで点差を縮めたが、44-50で宇都宮が6点リードをして第3クォーターを終える。

【第4クォーター】

富山は#25葛原の3ポイントシュートで3点差とすると、いったんは宇都宮#4ギブスにゴール下のシュートを決められるが、#25葛原のリバウンドシュートなどで1点差にまで迫る。中盤はお互いが決め合う展開となるが、リバウンド、ポストアップからの得点、そして2本連続のブロックショットなどで存在感を示した#32ロシターの活躍で、宇都宮が徐々にペースをつかんでいく。富山は得点力の高い#0ライオンズにボールを集めるが、宇都宮は#32ロシターが3連続得点をあげて、富山の反撃を跳ね返していき。最後まで粘り強さを失わなかった宇都宮が富山を74-65で下し、2年連続での準決勝進出を決めた。

担当者: ()

公益財団法人日本バスケットボール協会